

○敬老会は9月20日、6地区で行われ、245名が該当者の4割の方が出席されます。
○市民運動会は10月11日(日)です。各支部で選手を募ります。お気軽に参加ください。

月刊化通巻41号
平成21年度6号
2009年9月1日
住み良い町づくりへ
ご意見・情報*をお寄せください

元気! 緑 & 芥見東 自治会だより

発行
岐阜市 芥見東自治会連合会
芥見東まちづくり協議会
発行人:多田 喜代則
編集:自治会だより編集部

みどりっこバスに協賛金

寄付と広告をいただきました。グループホーム「あかり」さんより3万円、丸神石材さんより広告料として5万円経費込み。ありがとうございました。

夏まつり 居心地のいい地域の温かさ

—市内大池町・堀 祐子さん

友人の柳井さん(岐阜を想う会代表)に「遊びに行こうよ」と誘われて、盆踊りにおじゃましました。おかげで長良川民謡保存会の生の唄とお囃子で踊りができ、思いがけず、嬉しい、貴重な夏の日となりました。

私は岐阜市に嫁ぎ、一時期関東で暮らして、また戻ってきました。岐阜に落ちてから、学校や地域の活動でずっと主催者側だったので、浴衣を着て盆踊りをしたり、どてを食べたりしたのは久しぶりでした。

揃いのハッピーや赤シャツ姿の方、踊り手—あの活気と温かさは地域の皆さまのご尽力の結晶だと思います。

子育てから解放された私たちの世代が、こうやって、忙しい若い人たちに居心地のいい打ち解けられる場を作ってあげることとはとても大事ではと思いました。ありがとうございました。



夏まつり 汗を流して地域活動を見直す

—コモンヒルズ北山支部長・林 文子さん

今年の夏祭りも無事終えました。模擬店のお手伝いをしながら、子どもたちが無邪気にはしゃぐ姿を見て、地域に少しでも貢献できたことを嬉しく感じました。

夏祭り当日は、朝9時から準備を始め、夜10時過ぎまで片付けと、ハードスケジュールで、翌朝は起きるのがつらいほどでした。けれども連合会や各団体の役員の方々は、さらに下準備や後始末に奔走されていると知り、誰にでも出来ることではないと痛感しました。

支部長となった当初は、不安ばかりで早く1年が終わればとしか考えられませんでした。連合会の活動を拝見するうちに、自分に出来ることがあれば積極的に参加しようと思えるようになりました。

若輩ですが、これからも少しでもお役に立てるよう努力したいと思っています。



夏まつりの忘れ物(日傘、自転車鍵など)を東公民館で預かっています

8月8日

多くの

トトが

楽しみました



初の試み-ビンゴゲーム



東中の教頭先生も



キッズピクスも



金魚さんも

皆さん ありがとう!

配布

大洞	4-81
東山	3-56
北山	38-363
コモン北	6-87
桜台	23-333
桜市	41-313
柏台	31-333
柏市	26-217
桐丘	23-200
桐市	6-44
紅葉	21-269
紅市	16-137
桜2P	1-23
計	239 /2456

日食観測会 大宇宙の不思議を体験!

—岐阜大学名誉教授・佐々木 嘉三先生(柏台在住)

7月22日、東部コミセンでの芥見東まちづくり協議会主催の日食観測会に講師として招かれました。

岐阜では9時50分から日食が始まり、11時7分には最大80%ほどが欠ける、ということが知られていましたが、あいにくの曇り空、でも10時半の開会時には雲間から太陽が顔をのぞかせました。

日食の解説を終え、皆は急ぎ屋上に上がらせてもらい、熱心に観測を始めました。欠けた太陽が望遠鏡を通して投影板に映し出された時には、大きな歓声が上がりました。



熱心な質問に答えて

折しも中将姫桜の種が長い宇宙旅行から還ってきましたが、このような機会に、子供たちがますます宇宙に関心を持ってくれることを願います。



夏休み ラジオ体操の元気を新学期へ

—桜台市営支部・SCさん

夏休み中、朝6時30分になると、ラジオ体操の音楽が聞こえてき、子どもたちが眠そうに目をこすりながら集まってきます。私たちの子ども時代と変わらない懐かしい光景で、夏休み限定の微笑ましいひと時です。

暑い夏だからこそと、朝から元気に身体を動かし、たくましくなったことでしょう。そして、どの子たちにも夏休みの楽しい思い出を胸に、元気一杯、新学期を迎えてもらいたいと思います。



みどりっこバス 8月の日曜日は満員御礼に

8月の日曜無料デー、みどりっこバスは初めて乗る方も増え、賑いました。リピーターになってね。



《7月度の利用者数と運賃収入の実績》

1日平均利用者数	実績:182.6人	目標:170人
1ヶ月運賃収入	実績:46.6万円	目標:38万円

*「こうしては?」のご意見や話題・知恵・要望などを、ご連絡先を付して東公民館ポストまでお寄せください

里山再生 大洞の植物に寄せて想うこと

—桜台支部・所 稔先生(俳名:所 山花)

平成14年4月、私は大洞を中心とする植物標本(腊葉ハクヨウ標本)を約220点、岐阜県博物館に寄贈した。

当時、植物研究に熱心な学芸員から「岐阜市には植物が豊富にあるが、その標本は一つもない。ぜひ寄贈して欲しい」と懇願されたからである。

私が今、この標本のことを取りあげたのは、その中に現在見られなくなった植物が少なくないからである。

これらの植物を何とかして大洞の地に再生する。そのためには、それらの植物が生えていた場所を想起し、それを白地図の上に明記していく。墓地になって再生不能な場所もあるが、そうでない適地も少なくない。



サワオグルマー大洞里山で

自分の生きている間にその植物の一つや二つ、何とか再生したいと思っている。 □■

街の美化 減らないポイ棄て、なぜ？

—社協芥見東支部・稲垣 嘉昭さん(桜台)

自治会のまちづくり美化運動やボランティアグループのご活躍で団地周辺での草刈り、ミニ栽培ガーデンなど、年々美化が進み、感謝すると共に『自宅も少しはきれいにせねば！』と心動かされるこの頃である。

その反対に理解に苦しむ行為も目立ち、残念でならない。缶類、ペットボトル、菓子袋、タバコなどのポイ棄て、そして犬のフンの未処理である。

夏目漱石「坊ちゃん」に、汽車の窓から弁当の空き箱を投げ棄てる一節がある。現代では違和感を持つが、当時は土に帰る材料だからと思われたのだろう。

最近では、オリンピック前の北京市内のレストランで灰皿を置かず、タバコの吸殻で床が穴だらけになったそう。時代認識と感性を磨きたいものである。 □■

事故の前に 免許証返納にはアユカを交付

—岐阜中警察署交通第一課長・田口 正信さん

岐阜市では、運転能力などに眼界を感じるなどして、運転免許証を自主返納された方に対し、

- ① 路線バスやコミバスで使えるアユカ(2,500円分)
 - ② 写真付きの住民基本台帳カード(住基カード)
- を無料で交付する事業を行っています(本年4月より)。

最寄りの警察署交通課で「自主返納」(申請による取消)手続きを行ってから、関連書類と印鑑を持ち、市役所市民課・各事務所の窓口へお越しください。 □■

子育て環境 情報社会に生きる難しさ

—柏台市営支部・MNさん

私は、大洞緑団地には1歳頃から住んでおり、自分も子どもを育てながら、本当に昔の環境と今は変わってきたのを実感しています。

昔は、コンビニはなく、駄菓子屋さん、おもちゃ屋さんといった商店がばらばらとあり、お店の人との交流もほのぼのとしたものがあったように思います。

その頃も変質者はいましたが、今は携帯電話、パソコンなど、目にみえないところでの児童への悪影響が危惧され、自宅にいながらも情報ツールを通しての犯罪が多いのがこの時代の一番の怖さだと思います。

子どもが、情報をいかに取捨選択し、自身の価値観で見つめていけるようになるか、親も迷いの多い難しい時代になったものです。 □■

自然と人との交流 朝の散歩のおすすめ

—紅葉が丘市営支部・TYさん

毎朝、小鳥やセミの声を聞きながら、日課の散歩に出かけます。朝日に手を合わせ、一日の無事を祈ります。

大洞幼稚園、岐協苑を通り過ぎ、稲穂の甘い香りを胸一杯吸い歩きます。手押し車の元気なおばあちゃんやサラリーマン風の夫婦に「お早うございます」と挨拶。やがて左に可憐な花を抱く蓮池が、右にお盆で花一杯の墓地が、小川では小魚がたくさん元気よく…。



蓮池—光輪公園北

うっすら掻いた汗を拭き進みます。日々フアッションの違うお洒落なお母さん、白や黒の犬をつれたご

常連、賑やか・朗らかな6人グループと笑顔を交わします。

朝の散歩は本当に楽しいです。四季折々の風景を観て、心をなごませ、健康にもつながります。小1時間の散歩、ぜひ皆様方にもお勧めしたいものです。 □■

鶺鴒観覧 バス停での送迎付スペシャル

—身障者福祉協会芥見東分会長・五十川 勝也さん

当分会では、9月30日(水)鶺鴒を観に行きます。会員以外の一般の方もOKです。ご希望の方は、お近くの会員か私(242-3758)までお申込みください。

会費は、大人4,000円、子ども2,000円ポッキリで、お近くの路線バス停での送迎付です(定員で締切り)。

雨天でも鶺鴒が中止されない限り実施されます。 □■

☆新型インフルエンザが再び流行りだしました。人混みではマスクを、外出から戻ったらうがいと手洗いを励行しましょう

《全国交通安全運動》みどりっこバスヘルパーによる高齢者への声かけや東小6年生の「一日警察署長」で運動推進も(30日)。①横断は止まる・見る・待つ ②夜間は反射材を。